

抵抗性誘導型殺菌剤

農林水産省登録  
第19541号

# オリゼメート® 1キロ粒剤

殺菌剤分類 P2

## 3キロと同じ効果で、らくらく防除。

オリゼメートは  
稲の病害抵抗性を  
高め、いもち病の  
発病を長期間  
抑えます。



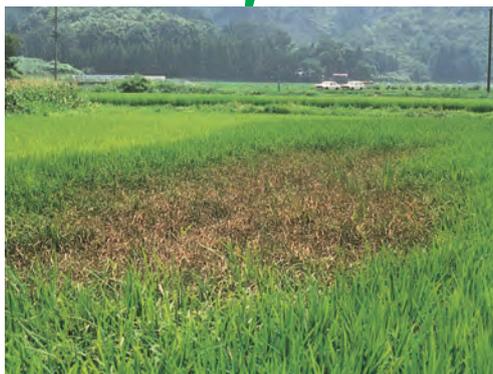
●葉いもち



10アール当り  
1キロ散布で省力防除。  
健全な稲を作り  
良質米の安定した  
収穫が出来ます。



●穂いもち



●ずりこみいもち



# オリゼメート® 1キロ粒剤

●有効成分：プロベナゾール24.0% ●人畜毒性：普通物※ ※毒劇物に該当しないものを指している通称

## 特長

1. 稲の病害抵抗性を誘導して高い効果を現す、ユニークな作用性の殺菌剤です。
2. 稲いもち病・白葉枯病・もみ枯細菌病に高い効果を発揮します。
3. 有効成分は散布後、根から速やかに吸収され、植物体内に浸透移行します。
4. 各種薬剤耐性いもち病に対して有効です。また、病原菌に直接作用しないため耐性菌出現の可能性が低いです。
5. 10アール当たり1kgの散布で、省力防除が可能です。

## 適用病害虫及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 もみ枯細菌病 白葉枯病	1~1.3kg/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)

## 上手な使い方

### 体系防除

オリゼメート® 1キロ粒剤

+

いもち病用散布剤

(共同防除  
個人防除)

オリゼメート1キロ粒剤は、効果の持続期間が長いので、葉いもち初発7~10日前に散布すれば葉いもちから穂いもちまで高い効果を発揮します。さらにいもち病用散布剤を出穂期~穂揃期に散布する体系防除が有効です。

### 広域防除

市、町、村又は地域毎に一定の散布時期（葉いもち初発の7~10日前）にオリゼメート1キロ粒剤を全面散布する。

## 水管理は適切に

本剤は湛水状態(湛水深3~5cm)でまきむらのないように均一に散布し、散布後少なくとも4~5日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らしたりしないように注意し、また散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。

- 使用前にラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう、適切に処理して下さい。
- 防除日誌をつけましょう。

お問い合わせ/ご注文は